

私は令和3年8月に進行性肺腺癌ステージIVと診断され闘病中です。診断された日にネットで検索すると、5年生存率5パーセントと書いてあって、同居中の次男に「母さんやばいんじゃない?」と言われて「うん、やばいね。」と答えたんですが、今までに10回入院していろんな方と知り合ってステージIVでも10年以上闘病していらっしゃる方が何人もいらしてとても勇気をもらっています。今はいろんなお薬が出ていて副作用もだいぶ緩和されているということです。とはいえやっぱり癌治療はなかなか厳しいですが。私は今6つめのお薬での治療をしていますが今日は最初の受診の事からお話させていただこうと思います。その前にまず予兆らしいもの、(今思えばですが)がありまして、令和2年の秋ぐらいから普通に食事をいただいているのに、体重が徐々に減ってきてきました。47キロから42キロまで落ちてきました。私は何年か前からインナーを鍛える体操教室に月に二回通っていて「その効果が出たのかな? 痩せてきてうれしいな」と思ってしていました。

次の年R3年2月12日に私はもともと便秘症だったんですが夜に急にお腹が痛くなりトイレに行っても出なくて、上からは戻すし、とにかく下腹が痛くて痛くてどうしようもない状態でした。2時間くらい苦しんで家族に病院に連れて行ってもらい緊急入院で5日間入院しました。その時血便が出たりして消化器の方の病気なのかな?と思いました先生に「がんマーカーも正常だし大丈夫です」と言われ安心していました。

R3年6月になって宅祭をして頂くことになりその準備で忙しくしていました。宅祭というのは教会の先生がお家に来て下さり今年も1年間家族が元気で生活できるようにお祭りして下さる行事です。全ての信者さんがされているわけではありませんが私達はもう30年以上年に1回続けさせて頂いています。お祭りして頂いた後に、我が家では手作りのお料理でおもてなしさせて頂いています。夕食を頂きながら信心の話などをさせて頂き、私達家族の様子を知って頂く事が出来ますし、教会の中だけではない先生方のお人柄にも触れさせて頂く事が出来ますし、何より宅祭をさせて頂くと1年間安心してお家で生活させて頂き事が出来る有難いお祭です。ところがその宅祭を次の日に控えた夜中にひどい頭痛と熱、吐き気で起き上がれない状態になってしまいました。なんでこんな大切な日かと思いましたが結局私は宅祭には参加出来ずずっと寝ていました。肺がんはなかなか気づきにくい病気で気づいた時には結構進行してしまってるそうですが、神様は何とか私に気付いて欲しいといろいろ手を尽くして下さいたんだらうと思います。私にお徳がなくてなかなか気付くことが出来ませんでした。そのころからだと思うのですが、左胸を下にして寝ると胸の下あたりがポコポコ水がはじけるような感じがしたり、腕を上げると左胸の下側がひきつるよう

な感覚があったり、背中の方が痛くなったりしていました。とても気になる様になったので教会の親先生に相談(教会ではお届けと言います)させて頂きました。すると背

中が痛いのはおかしいからすぐに検査してもらえ病院に行きなさいと言われてました。その日は丁度お昼から私がやせる原因 になったと思っていた体操が午後からある日で、「休みたくないから近くの個人病院に行きたい」と言わせて頂きましたが、「体操と自分の体とどっちが大事ですか?」と言われてしぶしぶ近くの総合病院に行きました。R3年7月16日に初めての受診になりました。家のすぐ近くの総合病院の消化器科を受診しました。CTを撮っていただいて消化器的には問題ありませんが肺に腫瘍があるし腫瘍マーカーも8あります。胸水も少したまっています。呼吸器科を紹介しましょうか?」と言われてました。といわれました。ひきつる感じとかポコポコした感じは胸水せいだったみたいですよ。私が測ってる腫瘍マーカーは正常値が5以下なので少し高くなっていました。???という感じでした。私のがん?でもまだ初期みたいだな?手術すれば治るよね?とっていました。教会にお届けさせて頂くと、後日奥様先生が癌に良い食べ物悪い食べ物やを紙に書いて渡して下さい、まるで親のように心配して下さいました。若先生は温熱ベルトがいいと教えて下さって早速購入させて頂きました。私のがんと診断されてからは毎日夜、先生方4人で私の為に(もちろん私のためだけではなく)ご祈念して下さいと後で聞いて本当に有難く思わせて頂いています。そして後日呼吸器科を受診すると、ペット検査を受けるように言われました。ペット検査は治療前に癌の有無や広がり、ほかの臓器に転移がないかを調べたり、治療中の効果を判定したり治療後の再発がないかを確認するなどの目的で行われる精密検査だそうです。そしてとても高価で保険を使っても3万円以上かかることを初めて知りました。ペット検査を受けて、検査結果を聞きに行き行ったとき2月に腹痛で入院した時のCT写真を取り寄せて下さって、見せて下さいました。なんと0.7センチの腫瘍がしっかり映っていました。でもその時の先生は腫瘍の事は何も言われませんでしたしがんマーカーは正常ですとおっしゃったので私は安心していました。なんで腫瘍がある事を行言して下さいらなかつたんだろうと腹立たしく思いました。消化器の方の先生だから肺は気付かれなかつたのかな?とも思いました。今更何を言っても遅いし、自分にお徳がなかつたから言ってもらえなかつたんだと自分の気持ちを押しえました。娘は「ありえん!訴えた方がいいよ」と怒っていました。そして手術で癌を取り、その時胸水も取って癌細胞がないか調べましょうということでした。私はその時はまだ、胸水は肺のなかにたまっていて胸水に癌細胞があつたら肺の外に癌が出ていることを知りませんでした。帰って手術することを主人に伝えると、主人はもっと大きな病院に行こうと言いました。私はせっかちで面倒くさがりなので、まだ小さいから早く癌を取ってしまいたいし、病院を移ったらまた最初から検査されるからこの病院で良いと言いましたが教会にお届けさせて頂くと「移った方がいいでしょう」と言われました。そして医大に行くことになりました。